

平成30年11月29日

各 位

会 社 名 テクノデータサイエンス・エンジニアリング株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 城 谷 直 彦
(コード番号:7046 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 専 務 浦 川 健
(TEL:03-6383-3261)

募集株式の払込金額及びブックビルディングの仮条件決定のお知らせ

平成30年11月14日開催の当社取締役会において決議いたしました募集株式発行並びに株式売出しにつきましては、募集株式の払込金額等が未定でありましたが、平成30年11月29日開催の当社取締役会において、下記のとおり決定致しましたので、お知らせ申し上げます。

なお、当該払込金額は、後日決定予定のブックビルディング方式による発行価格及び引受人より当社に支払われる金額(引受価額)とは異なりますのでご注意ください。

記

1. 公募による募集株式発行の件

- | | |
|------------------|--|
| (1) 募集株式の払込金額 | 1株につき 金2,465円
(ただし、引受価額が募集株式の払込金額を下回る場合は、当該募集株式の発行を中止する。) |
| (2) 募集株式の払込金額の総額 | 468,350,000円 |
| (3) 仮 条 件 | 2,900円～3,200円 |
| (4) 仮条件の決定理由等 | |

仮条件の決定に当たり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

- ① 多くのデータサイエンティストを擁しており、今後の成長基盤となるAI製品の開発に期待ができること
- ② ビッグデータ・AIソリューションサービスは、上場企業を中心に多くの顧客を有しており、安定的に業容拡大が進んでいること
- ③ 今後の成長基盤であるAI製品等によるロイヤリティサービスについては、現時点では顧客へのAI製品等の導入実績を積上げている段階であること

以上の評価に加え、類似会社との比較、現在のマーケット環境等の状況や最近の新規上場株のマーケットにおける評価、並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は2,900円～3,200円の範囲が妥当であると判断致しました。

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

2. 指定販売先への売付け(親引け)

当社がいちよし証券株式会社に対し、売付けることを要請している指定販売先(親引け予定先)の状況等について以下のとおりお知らせ申し上げます。

(1) 親引け先の状況等

- | | |
|-----------------|---|
| ① 親引け先の概要 | テクノスデータサイエンス・エンジニアリング従業員持株会
(理事長 林健吾)
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号 |
| ② 当社と親引け先との関係 | 当社の従業員持株会であります。 |
| ③ 親引け先の選定理由 | 従業員の福利厚生のためであります。 |
| ④ 親引けしようとする株式の数 | 未定(募集株式のうち、10,000株を上限として、平成30年12月10日(発行価格等決定日)に決定される予定。) |
| ⑤ 株券等の保有方針 | 長期保有の見込みであります。 |
| ⑥ 払込みに要する資金等の状況 | 当社は払込みに要する資金として、従業員持株会における積立て資金の存在を確認しております。 |
| ⑦ 親引け先の実態 | 当社の従業員で構成する従業員持株会であります。 |

(2) 株券等の譲渡制限

親引け先のロックアップについては、親引け先は、いちよし証券株式会社に対して、当該親引けにより取得した当社普通株式について、払込期日から株式受渡期日(当日を含む)後180日目の日(平成31年6月15日)までの期間、継続して所有する旨の書面を差し入れる予定であります。

(3) 販売条件に関する事項

販売価格は、発行価格等決定日(平成30年12月10日)に決定される予定の新規発行株式の発行価格と同一となります。

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

(4) 親引け後の大株主の状況

氏名又は名称	住所	所有株式数 (株)	株式(自己株式を除く。)総数に対する所有株式数の割合(%)	公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出し後の所有株式数(株)	公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出し後の株式(自己株式を除く。)総数に対する所有株式数の割合(%)
(株)テクノスジャパン	東京都新宿区西新宿三丁目20番2号	806,000	43.33	460,000	22.44
城谷 直彦	東京都武蔵野市	160,000	8.60	160,000	7.80
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	東京都江東区豊洲三丁目3番3号	160,000	8.60	160,000	7.80
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	東京都渋谷区恵比寿一丁目28番1号	160,000	8.60	160,000	7.80
テクノスデータサイエンス・エンジニアリング従業員持株会	東京都新宿区西新宿三丁目20番2号	74,000	3.98	84,000	4.10
城谷 紀子	東京都武蔵野市	80,000	4.30	80,000	3.90
奥出 聡	神奈川県川崎市幸区	80,000	4.30	80,000	3.90
野池 清文	東京都杉並区	60,000	3.23	60,000	2.93
白井 孝秀	東京都調布市	60,000	3.23	60,000	2.93
佐藤 晃	埼玉県北本市	20,000	1.08	20,000	0.98
計		1,660,000	89.25	1,324,000	64.59

- (注) 1. 所有株式数及び株式総数に対する所有株式数の割合は、平成30年11月14日現在のものです。
 2. オーバーアロットメントによる売出し及びシンジケートカバー取引は考慮しておりません。
 3. 公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出し後の所有株式数並びに公募による募集株式発行及び引受人の買取引受による売出し後の株式総数に対する所有株式数の割合は、平成30年11月14日現在の所有株式数及び株式総数に、公募による募集株式発行、引受人の買取引受による売出し及び親引け(上限の10,000株として算出)を勘案した場合の株式数及び割合になります。
 4. 株式総数に対する所有株式数の割合は、小数点以下第3位を四捨五入しております。

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項）」をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

- (5) 株式併合等の予定の有無及び内容
該当事項はありません。

- (6) その他参考になる事項
該当事項はありません。

以上

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書（並びに訂正事項分）」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

【ご参考】

1. 公募による募集株式発行並びに株式売出しの概要

(1) 募集株式の数及び売出株式数

- | | |
|----------|---|
| ① 募集株式の数 | 当社普通株式 190,000 株 |
| ② 売出株式数 | 引受人の買取引受による売出し
当社普通株式 346,000 株
オーバーアロットメントによる売出し(※)
当社普通株式 80,000 株(上限) |

(2) 需要の申告期間

平成30年12月3日(月曜日)から
平成30年12月7日(金曜日)まで

(3) 価格決定日

平成30年12月10日(月曜日)

(発行価格及び売出価格は、募集株式の払込金額以上の価格で、仮条件に基づいて需要状況等を勘案した上で決定します。)

(4) 申込期間

平成30年12月11日(火曜日)から
平成30年12月14日(金曜日)まで

(5) 払込期日

平成30年12月17日(月曜日)

(6) 株式受渡期日

平成30年12月18日(火曜日)

(※) オーバーアロットメントによる売出しについて

上記のオーバーアロットメントによる売出しは、公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しに伴い、その需要状況を勘案し、当該募集の主幹事会社であるいちよし証券株式会社が行う売出しであります。上記のオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限の売出株式数であり、需要状況により減少し、又はオーバーアロットメントによる売出しそのものが全く行なわれない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、いちよし証券株式会社が当社株主である株式会社テクノスジャパン(以下「貸株人」という。)より借入れる株式であります。これに関連して、いちよし証券株式会社は、80,000株を上限として貸株人より追加的に当社株式を取得する権利(以下「グリーンシューオプション」という。)を、平成31年1月11日を行使期限として貸株人より付与される予定であります。

また、いちよし証券株式会社は、平成30年12月18日から平成31年1月9日までの間、貸株人から借入れる株式の返却を目的として、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とするシンジケートカバー取引を行う場合があります。

いちよし証券株式会社は、上記シンジケートカバー取引により取得した株式について、当該株式数については、グリーンシューオプションを行使しない予定であります。また、シンジケートカバー取引期間内においても、いちよし証券株式会社の判断でシンジケートカバー取引を全く行わないか若しくは上限株式数に至らない株式数でシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

2. ロックアップについて

公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しに関連して、当社株主であり売出人かつ貸株人である株式会社テクノスジャパン並びに当社株主である城谷紀子、野池清文及び佐藤晃並びに当社株主であり当社役員である城谷直彦及び小関高行並びに当社株主であり当社執行役員である秋元崇、池田拓史及び後藤司並びに当社株主であり当社従業員である奥出聡、白井孝秀、和田吉満、山崎宗隆、林健吾、船澤智恵美、西原麻里、岩下慎一郎、中田芳裕、瀧山博之、結束晃平及び伊藤晶は、いちよし証券株式会社に対して、元引受契約締結日から上場(売買開始)日(当日を含む)後 180 日目の平成 31 年6月 15 日までの期間(以下「ロックアップ期間」という。)中、いちよし証券株式会社の事前の書面による同意なしには、当社普通株式の売却等(ただし、引受人の買取引受による売出し、オーバーアロットメントによる売出しのために当社普通株式を貸し渡すこと及びグリーンシューオプションの対象となる当社普通株式をいちよし証券株式会社が取得すること等は除く。)は行わない旨合意しております。

また、当社はいちよし証券株式会社に対し、ロックアップ期間中はいちよし証券株式会社の事前の書面による同意なしには、当社普通株式の発行、当社普通株式に転換若しくは交換される有価証券の発行又は当社株式を取得若しくは受領する権利を付与された有価証券の発行等(ただし、公募による募集株式発行、株式分割及びストックオプションとしての新株予約権の発行等を除く。)を行わない旨合意しております。

なお、上記のいずれの場合においても、いちよし証券株式会社はロックアップ期間中であってもその裁量で当該合意の内容の一部若しくは全部につき解除できる権限を有しております。

また、親引け先は、いちよし証券株式会社に対して、当該親引けにより取得した当社普通株式について、払込期日から株式受渡期日(当日を含む)後 180 日目の日の平成 31 年6月 15 日までの期間、継続して所有する旨の書面を差し入れる予定であります。

上記のほか、当社は、取引所の定める有価証券上場規程施行規則の規定に基づき、上場前の第三者割当等による募集株式等の割当等に関し、割当を受けた者との間に継続所有等の確約を行っております。

以上

ご注意：この文書は、一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。